

ラバンデュリルニリン酸シンターゼ

Cat. No. EXWM-2806

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ラバンデュリルニリン酸は、非ヘッド・トゥ・テール結合を持つモノテルペンです。これは、ゲラニルニリン酸から派生し、イソプレンユニットがヘッド・トゥ・テールで結合しているほとんどのモノテルペノイドとは異なります。この酵素がジメチルアリルニリン酸とイソペンテニルニリン酸と共にインキュベートされると、通常のモノテルペンであるゲラニルニリン酸も形成します。アルテミシア・トリデンタタ（ビッグセージブラシ）由来の酵素は、ジメチルアリルニリン酸が唯一の基質であるときに、ラバンデュリルニリン酸とクリサンセミルニリン酸（EC 2.5.1.67、クリサンセミルニリン酸シンターゼを参照）を両方形成します。

別名 FDS-5

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.5.1.69

反応 $2\text{-ジメチルアリルニリン酸} = \text{ニリン酸} + \text{ラバンデュリルニリン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。